

高津のまちづくりを考える キラリたかつニュース No.19

2004年9月1日発行 高津区まちづくり協議会

キラリたかつニュースは隔月発行。高津区のまちづくり活動をお知らせします。区民と行政の輪にあなたも加わりませんか？

“水”と“緑”、新たに2つの部会が発足しました。 「高津まちづくりビジョン」の実現を目指して。ぜひご参加下さい！

「取り戻そう、水のある暮らし」

(仮称)水研究部会

水研究部会の発足とその目標

高津まちづくりビジョン「歩きたくなる高津」で提案された「水辺のネットワークを再生する」、「二ヶ領本川・用水を親水化する」、「水辺に花の小径を整備する」など7つのアクションを、「取り戻そう、水のある暮らし」という一つのプロジェクトとして位置づけ、実現に向けて(仮称)水研究部会が発足しました。

すでに活動を開始しています

第1回の研究部会には、まちづくり協議会、市の地域振興課、二ヶ領用水ウォッチングフォーラム、川崎のまち資源を考える会の面々が参加。今年度予定されている、二ヶ領用水の清掃や花の植栽などの環境整備、親水整備や円筒分水広場整備の検討、

二ヶ領用水ウォッチングフォーラムや川崎のまち資源を考える会との連携活動について話し合いました。



子供たちがボートで二ヶ領下り(高津区民祭)

また高津区民祭の準備として二ヶ領用水をボートで下るイベントのために、用水路の清掃作業を行いました。

今後の予定

9月4日から大山街道ふるさと館で始まる川崎のまち資源を考える会主催「時のランドスケープ展」にも協力。9月19日、区役所での展示会のまとめのイベントでは、ギャラリートークや都市マスなどで行われてきた水に関する取組みの発表、地域の市民活動と連携したイベントが展開される予定です。

「残そう、創ろう、高津の緑」

緑の研究部会

高津まちづくりビジョン「歩きたくなる高津」の実現のために“緑の部会”を立ち上げました。

目標

「高津区緑の30プラン」の実現を目指し、区民と行政の協同で次のアクションプランを推進します。
残す緑に優先順位を付与 / 街路樹の整備 / 提供公園の有効活用 / 身近な緑地空間の充実 / 河川敷内の緑化 / 工場、公開空地の緑化の推進 / 生産緑地の維持、農業振興推進 / 「高津の散歩道」の設定、“歩く会”の発足 / 「まちの木マップ」の作成 / 緑地保全の広報・宣伝

今年度の計画

上記のを踏まえて、今年度は など緑地保全の企画づくりを進め、来年4月早々に成果を発表しアクション部会への移行を図る予定です。

具体的には、街路樹整備の可能性を探り、身近な緑地空間に花や木を植え、住宅の緑化を奨めるなどの活動を企画・推進します。遊歩道をつなぎ市民で区ガイドマップ「高津の散歩道」を作り“歩く会”を開催します。「まちの木マップ」を作成し地域のシンボルツリーを紹介します。緑地保全の広報・宣伝に努め、子ども達のボランティア活動も募集します。

より広い活動の展開や情報の共有を図るために“緑地保全グループのネットワーク会議”を2005年4月～5月に開催し、そのための準備に入ります。関心をお持ちの方はぜひどうぞ。

次回以降の会合予定

日時：8月18日、9月15日、10月20日(各第3水曜日)の18:30～20:30。場所：高津区役所5階会議室。

都市計画マスタープラン高津区構想

区民提案素案発表フォーラム開催

来る10月24日に最終発表イベントで市長に提出する予定の区民提案素案の発表が6月20日(日)午後1時過ぎから区内の高津高校会議室で開催され、50人を越える参加者を迎え、川崎部会長の挨拶の後区民提案(素案)が紹介されました。



フォーラムの会場風景

6箇所に分かれた分科会(まちづくり屋台村)では参加者が屋台を巡り素案の内容を確認し意見を述べていただきました。参加者によるアンケートでは参加者は女性が男性の約半数で、また40歳以上に比べ40歳未満が極めて少ない結果になっています。

頂いた意見で重点的に取り組むべき課題のトップ3は次の通りでした。

- 自転車問題の解決
- 溝の口駅南口周辺地区環境整備
- たかつの景観ガイドライン作成
- 二ヶ領用水周辺整備

「絵に描いた餅にならないように」、「まちづくりに参加したくなるような仕組みを作る」、「地権者・事業者との意見調整」等実現可能なアクション要求の意見も多くいただきました。

まちづくり屋台村で参加者から頂いた意見の発表・意見交換の後吉田副部長から今後のスケジュールなどの説明が行われました。

次にまちづくり屋台村の報告をいたします。

屋台：土地利用

「住宅地」：子供の遊び場がほしい、街並みづくりの議論そして大規模開発に対する懸念

「商業地」：大山街道に係わる意見

「工業地」：もの作りのまち高津のための工場誘致

「自然的土地利用」：Aランクに指定された緑地の保全や農地の保全

屋台：水・緑

「緑の確保」：緑の回廊構想等具体的な保全案と多面的な予算確保、地下室マンションの規制強化

「水辺環境」：二ヶ領用水を活用したピオトープや田んぼ作り等の整備・親水化、下水道整備、円筒分水では記念公園やイベント

屋台：防災

火災や地震の防災訓練の実施、避難場所マップの作成等防災まちづくりを中学校区や自治会(町会)で考える、東名高速道路の危険物輸送等の指摘、防犯の必要性

屋台：拠点

「溝の口駅周辺」：自転車問題の早急な解決

「大山街道」：商店街の活性化の課題

「地域拠点」：梶ヶ谷、久地、津田山駅周辺の整備

「身近な拠点」：お年寄りや障害者のための配慮

まちづくり歳時記

災害に強い防災まちづくりを!

この夏は新潟、福井などが集中豪雨で大きな被害を蒙り、あらためて防災の大切さを痛感させられました。

高津区も、多摩川に接して斜面地が多く、また消防や救急の車輛が入れない住宅密集地などもあって、災害ポテンシャルは決して低くありません。しかし、長期間、自然災害を経験していないためか、私たちの防災意識は残念ながら低いというのが現状ではないでしょうか。

そこで特に求められるのは、各家庭でできる防災対策で、木造住宅では耐震診断と耐震補強対策、また広域避難所のほかにすぐ近場の避難できる広場などの家族での

確認、非常用食糧や水などの備蓄も欠かせません。

また阪神・淡路大震災の経験からしても、普段からの親しい隣近所づきあいなどが、いざという時のお互いの救援、助け合いなど、大きな「防災力」になります。

意外な盲点は、マンションなどの階段・非常階段やエレベータが、避難や救助の際に担架や車椅子を使いにくい構造になっていることで、子どもやお年寄り、障害者などの弱者に被害が集中する原因になっています。

9月1日、防災の日をきっかけに、私たちの緊急課題として「災害に強いまちづくり」を推進しましょう。

屋台 : 交通

「幹線道路」: 駅前のバイパス化、多摩川沿線道路により多摩川へのアクセスが遮断している

「交差点」: 説明された改良案の実行

「自転車」: 自転車問題解決策、自転車に優しい道作り



分科会(まちづくり屋台村)での意見交換風景

「歩行者」: 高齢者社会を向かえすべての人にやさしい歩道づくり推進、南武線、国道246号等で遮断されている部分の改善

「バスサービス」: コミュニティバスの運行

「鉄道」: 現行鉄道の改善や将来計画の鉄道

屋台 : 将来像・都市構造

緑や水の軸と車道の関係、二ヶ領用水の活用、他区等とのつながり

都市計画マスタープラン高津区構想 区民提案最終発表会開催のお知らせ

日時 平成16年10月24日(日)

午後1時30分~5時まで

会場 高津区役所5階会議室

阿部川崎市長へ提案書手渡し

ゆめを実現へ 参加者も含め意見交換

秋です、健康の森へ行こう!

高津区市民健康の森を育てる会

酷暑にもめげず、着々と整備が進んでいます

7月と8月は、都合13回、毎回20名以上が草刈りや葛切りなどで心地よい汗を流しました。

7月には緑の散策周回路が開通し、8月1日には来年の大飛翔を願って

蚕の幼虫の1次放流を行いました。

また、7月25日の高津区民祭と8月8日

の橘ふるさと祭りに参加しました。

爽やかな秋到来、一緒に健康の森を育てませんか

健康の森のたたずまいが落ち着きを取り戻す秋、私たちの活動もバラエティに富んできます。

みなさん、この機会に健康の森で草木の精気に触れ、土の匂いを嗅ぎ、心身ともに爽快な気分を味わいませんか。いつでもお気軽にお出かけ下さい。詳しいことは、このニュースの最終頁末尾に記載してある事務局までお問い合わせください。



市民健康の森ブース(橘ふるさと祭り)

【健康の森】活動日のご案内

原則: 第2,4土曜、第1,3,5日曜、毎週木曜

午前9時~11時30分 集合: 丘地区

9月、10月の活動日

9月: 2, 5, 9, 11, 16, 19, 23, 25, 30

10月: 7, 9, 14, 17, 21, 23, 28, 31

高津のももちゃん紹介(2)

97 岡家跡 瓦葺の薬医門



岡家では、京都の名園35を巡り、道ばたの野草に美を感じる心で個性的な庭をつくりました。黒澤明『赤ひげ』のロケに使われた建物はもうありませんが、今も残る門は静かな佇まいを見せています。

高津区久本1丁目5

[地図 B P58]

高津のももちゃん

身の周りにありながら何気なく見過ごしている高津の魅力を集めた「まちづくり資源集」です。区役所や文教堂溝口店等で300円で売っています。

「たかつ通信」早くもリニューアル!

SAI22

「にんにん隊のあり方を見直そう!」と、8月7,8日に軽井沢で合宿を行い、初心に帰って活動目標を検討・共有しました。「区民とまち協にはまだ距離がある」、「より区民の生活と密着した協議会にしたい」などの課題が出

され、これらの解決には「イベント等を通じた気軽な活動への参加」「『部会メンバーとしての活動』という枠



遊びも混ぜつつ楽しく合宿 in 軽井沢

に拘らない活動の可能性」「中学生・高校生が参加できる部会づくり」などが提案されました。これらの議論は早速ホームページや「たかつ通信」ほかの活動の中で活かしていきます。まずは「たかつ通信」秋号の記事やデザインをリニューアルし、「ターゲットは若者!」をより明確にした冊子にします。9月中旬に発行しますので是非読んでください!

利用しよう! みんなのコム・ちどり

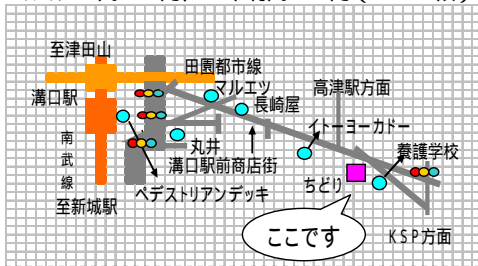
高津区民活動ルーム運営委員会

区民活動ルーム(コム・ちどり)が8月2日よりスタートしました。あなたの出番を待っています!

区民活動ルームのお知らせ

- ・場所: 久本3丁目 福祉施設「ちどり」3階
- ・利用日: 月~金 9:00~16:30
- ・利用方法: 下記へ登録します(個人・団体可)
コム・ちどり TEL&FAX 812-1218、または高津区役所地域振興課(本紙末尾をご参照下さい)
- ・予約: 当月を入れて2ヶ月先まで出来ます。
- ・印刷室利用: 用紙は利用者持ち込み。

マスター代=40円、印刷代=10円(1~20枚)



みんなで育てよう区民ルーム! 運営委員会にご参加を!

「すこやか活動連絡会」スタート

高津の福祉を考える会

8月5日(木)高津区役所会議室にて、高津区保健福祉センターと区役所地域振興課の協力を得て、「わたしのまちのすこやか活動連絡会」を開催しました。各地区すこやか活動団体代表の方々のご参加を得て有意義な会議でした。

内容としては、各7団体からの活動状況の報告と質疑応答、相互の情報交換などで、質疑応答では行政側への質問も多く、講演会等への講師派遣の相談など今後の期待がもたれました。

「連絡会」は今後年間2回程度開催する予定です。

7月22日(木)福祉パルたかつにて勉強会に参加しました。川崎市健康福祉局長寿社会部・相川隆俊氏を講師に迎え、「平成16年度川崎市の高齢者福祉について」資料「介護保険のしおり」をもとに有意義なお話を聞きました。

たかつ健康づくり協力店紹介(3)

仲むら(大山街道踏切近く: 811-9066)

野菜たっぷりのメニューが盛り沢山

プロが作る家庭の味

レストラン ユニオン

(イトーヨーカ堂溝口店300m先左: 833-5076)

家庭的な雰囲気とご希望にそったお料理を提供します

参加しよう! かわさき・まちづくり交流会

9月11日 13:30~ 麻生区役所会議室(4F)
川崎市7区の交流会です。麻生区のまちづくりの状況を見学します。*希望者は事務局までどうぞ。

大募集中! いつでも、誰でも参加できます

まちづくり協議会(まち協)第3期委員
まち協各部会・委員会メンバー

*詳細は下記事務局までお問い合わせください。

【問い合わせ先・連絡先】

高津区まちづくり協議会事務局
(高津区役所地域振興課まちづくり担当)

Tel:044-861-3133 Fax:044-861-3103

E-mail:67tisin@city.kawasaki.jp

URL:http://www.city.kawasaki.jp/67/67kusei/

home/kumin/kyougikai/kyougikai-top.htm